資　料　4

令和８年２月 18 日
小高区地域協議会資料

小高観光協会の統合について

小高区地域振興課 振興担当

❶観光協会統合における現状について

南相馬市におきましては、３区にそれぞれ、かしま観光協会、南相馬観光協会、小高観光協会が置かれております。

現在、小高観光協会の運営費については、市からの補助金が主となっておりますが、ここ数年イベント事業補助金が減額されていることに伴い、自己財源の負担が増え、運営費に係る補助金が、ほぼ観光協会職員の人件費として使用されている状況にあります。小高観光協会と南相馬観光協会の統合については、こうした財政的な理由等を含めた観点から事務局レベルにて検討を行うこととしている状況です。しかし、この内容について具体的な統合形態やスケジュールが確定している段階ではなく、令和８年度時点では現行の観光協会がそれぞれ運営を行っていきます。

❷組織形態と継続事業についての見通し

現時点で具体的な組織形態（例：支部や出先機関の設置）が確定しているわけではありません。かしま観光協会を含めた、３区同時の合併が良いのか、先行して小高観光協会と南相馬観光協会が合併を進めるかは、今後の検討が必要です。また、現在進めている事業（例：コンサート、あかりファンタジー等）については、統合後もその地域性や特色を活かした形で継続することを予定しております。

❸統合のメリット・デメリット

統合により期待されるメリットは以下のように考えられます。

・財政面での効率化（負担の軽減）
・経営資源の集約による事業の拡充や広報の強化

一方で、懸念されるデメリットも以下の通りです。

・各地域特有の事業や文化的活動の独自性が失われる可能性
・小高観光協会職員と地域住民との顔が見える関係性に距離ができる

これらの課題については、統合後の運営体制や事業計画の中でバランスよく対応していきたいと考えております。

❹今後の対応予定

今後、統合後の具体的な運営体制や事業の仕組みに関しては、事務局レベルの協議内容を基に、役員や関係者への説明をし、それぞれからの意見を反映しながら進めていく予定です。